

	ききゅうそんぼう 生き残るか，ほろびるかの重要なとき。
	こりつむえん たった1人で，他からは何も助けがないこと。
	ごりむちゅう 心がまよって，どうしてよいかわからないこと。
	さいしょくけんび 女性が，すぐれた才能と美しさの両方をそなえていること。
	ししそんそん 子孫の続くかぎり。
	しめんそか どちらを見ても敵ばかりというようす。
	しょうまっせつ 本すじにかかわりのない，つまらない部分のこと。
	しりめつれつ 全体としてまとまりがなく，ちりぢりばらばらなようす。
	しりよふんべつ ものごとをよく考え，よくわきまえて判断すること。
	しんしゅつきぼつ 神が鬼かと思われるほど，すばやく自在に現れたりかくれたりすること。

名前 []

	せんざいいちぐう またとない絶好の機会。
	せんぺんばんか ものごとがさまざまに変わること。
	たいがんじょうじゅ 大きな願い事がかなうこと。
	はらんばんじょう ものごとの変化や浮き沈みがはげしいこと。
	ふんこっさいしん 骨を粉にし身をくだくほどに，力のかぎりつくすこと。